## さんさんキッズだより10月号



朝の会のお名前呼びでは、それぞれが自分の番を待つようにご返事が元気です。ご返事は自分意識の証ですが、呼ばれた子に注目する姿もしっかりしてきました。「相手のしぐさに気持ちを向ける」ことができるようになると、学ぶことや予測したふるまいがぐんと広がるとともに思いやりの気持ちも。さらにまねっこや比較を身につけることで、自分中心の世界から自分以外の世界への気づきが深まっていきます。どうなってるのかな?という素振りや、「どうして?」「あしたは?」などの、外見や現状にないものへの興味は、周りやルールへの基礎になります。そうした心の動きを、楽しく引き出す役割を支援の基本にすえていければと思います。

## 9月活動のようす



